

取引ルールブック

最終更新日：2021年2月2日

1.0 プロフィール

GalaxyEXは、デジタルトークンの価格が公開市場と消費者によって需給関係によって決定される自由かつ公正な市場をユーザーに提供することにコミットしています。ユーザーがトークンの最適な市場価格を見つけるのを支援するために、取引所の取引監視プログラムは、プラットフォーム上で実行される取引に対して市場監視機能を実行するために取引所が使用するコンプライアンス手順を規定するために、この取引ルールブックを導入しました。これらの市場監視機能は、この取引ルールブックで定義されている市場操作を検出、処理、制限するために設計されています。本取引ルールブックは、状況が発展し必要に応じて、取引所の裁量でいつでも変更される可能性があります。新しいルールは、予告なしにいつでも発効することがあります。

本取引ルールブックは、GalaxyEXのサービス規約に置き換えるものではありません。

2.0 市場操作

デジタルトークン（デジタル資産、仮想資産、トークン、仮想通貨とも呼ばれる）は、市場操作に関する明確な規制がない新興資産クラスです。自由で公正な市場を運営する取引所の取り組みの一環として、GalaxyEXは、プラットフォーム内でベストマーケットプラクティスを作成し、実行するために、世界最大の規制対象市場のいくつかの既存のルールを採用しています。

米商品先物取引委員会（CFTC）によると、操作とは、人為的な価格を作り出したり維持したりすることを目的とした計画的な操作、取引、または行為を指す。具体的な操作の種類には、ストックや価格抑制、短期間で異常に大規模な商品を購入・販売して価格をゆがめる、虚偽の情報を発信して価格をゆがめるなどが挙げられる。

操作は資産の供給や需要に影響を与える様々な手段に関連している。これらの手段には、虚偽または誤解を招く情報の拡散や、資産需要の虚偽または欺瞞的な画像を作成するための見積もり、価格または取引の操作が含まれます。

EUでは、同様の市場操作技術は、市場乱用規則（「MAR」）の第12条に記載されています。MARは、取引のための注文を行う行為、または偽の装置を使用するその他の行為、またはその他の形式の欺瞞またはトリックを操作とみなすことができると規定しています。この取引ルールブックの目的では、市場操作は通常、以下の目的を達成するための行為と定義することができます。

1. 価格や数量を歪めたり、トークンに対する虚偽の需要を作り出したりするために、他のユーザーを優遇価格で取引に参入したりすること。
2. 価格や数量を歪めたり、経済的な目的を持たないトークンに対する虚偽の需要を作り出したりすることによって、他のプラットフォームユーザーを誤解させたり、欺くこと
3. 虚偽または誤解を招く情報を伝播すること。そして
4. 上記のいずれかをいかなる方法でも支持または承認する。

この取引ルールブックの具体的なルールは、以下のセクション5「潜在的な取引行為違反」に記載されています。

3.0 貿易監視プログラム

取引所の取引監視プログラムは、市場操作防止やその他の取引行動規則の遵守を強制し、デジタルトークンの秩序ある取引を監視することに焦点を当てています。取引所は、トレーニングを受けたコンプライアンス担当者が市場を監視し、参加者を分析し、リスクの高い地域や異常な市場活動を特定するために警告を生成するために、新しい自動化取引監視システムを導入しました。取引所担当者は、アラート、プロアクティブな

分析、監査トレイル照会、クレームの紹介を使用して、取引行動規則の潜在的な違反を特定し、審査します。

4.0 すべての取引所ユーザーの責任

取引所で取引する場合、ユーザーは以下の必要があります：

- 1.本取引ルールブックを遵守すること。
- 2.ユーザーに損害をもたらすか、または取引所の評判を損なうかを引き起こす可能性のある市場を操作することを目的としている、または操作する可能性のある行為または行動方法を避ける。
- 3.取引所の利用規約を遵守すること。そして、
- 4.取引所担当者の問い合わせ、情報要求及び指示に協力する。

5.0 潜在的な貿易慣行違反

貿易行為の違反は貿易監督調査の主な重点である。これらの違反には、(i)プラットフォームユーザーに害を与えること、

(ii) プラットフォーム上での公開的かつ競争的な取引を妨げる。及び/又は (iii) 有効な市場力及び条件を反映しない価格を生成し、

取引量。第5.1-5.7節では、重要な違反とみなされる特定の貿易行為違反がリストされ、記述されています。このリストは完全なものではなく、取引所担当者が他の形態の貿易行動違反を発見する可能性があります。このセクションの目的のために：

取引とは、部分的または完全に完了した注文を意味し、購入または売り部分を含む。注文、購入および/または売りとは、注文簿にある注文の未完了部分を意味します。

5.1 乱用スクイズ

ユーザーがデジタルトークンの供給または需要に重大な影響力を持つポジション、口座残高または累積融資は、取引ペアの価格、数量、供給または需要に人為的に影響を与える技術を含む行為を行うことによって、デジタルトークンの流通供給、融資供給、需要または価格に人為的に影響を与えることを意図して、取引所は、市場を乱用したり独占したりすると定義します。大きなポジション、口座残高、または累積証拠金融資は、それ自体が市場の乱用とみなされませんが、これらの資産、特に大きな証拠金ポジションは、予期せぬ市場に圧力をかけないように慎重に扱わなければなりません。

5.2 モーメンタム点火

ユーザーが価格行動または金利行動の短期的な傾向を開始または悪化させることによって市場価格に悪影響を与える意図を持っている場合、または他の人がこの傾向に参加することを奨励する場合、取引ペアの価格または取引量に迅速かつ著しく影響を与える技術を含む行動をとることによって、ポジションまたは口座残高をより有利な価格で閉じる、またはより有利な金利を得るための資金調達条件の反対側に入ることによって、取引所はそれをモーメンタムイグニッションと定義します。取引ペアの平均取引量に対して大量の取引注文、大量の取引、または短期間の大量の取引注文または取引の累積は、それ自体が市場乱用とみなされませんが、有利な価格でポジションをクロージングするために人為的に大幅かつ突然の価格高騰を作り出さないよう注意する必要があります。

5.3 スプレーテープ

いかなる注文または取引（通貨ペアおよび資金調達を含む）は、取引ペアの取引量が通常のレベルを超えているかのようなイメージを作り出すことによって、取引ペアの価格に人為的に影響を与えることを目的としたものであり、取引所はこれを「マニピュレーション」と定義しています。取引ペアの平均取引量に対して短期間の大量取引または大量の取引累積は、それ自体が市場乱用とは見なされませんが、有利な価格で取引を終了または開始する目的で、トレーダーに影響を与えたり引き付けたりするために人為的に取引量の急増を作り出さないよう注意する必要があります。

5.4 フィッシング

取引所は、隠された注文を発見したり、他のトレーダーのパターンを発見することを目的とした注文または取引、および他のトレーダーの隠された注文またはパターンを利用することを意図した行為をフィッシングと定義します。

5.5 ランプ加工

モーメンタム点火と同様に、取引所は、最適な買い付け価格または売り価格を変更することを目的とした注文または一連の注文を「上昇型」注文として定義します。これらの注文の本当の意図は、後続の待機注文を実行することではありません。上昇注文とモーメンタム点火の違いは、上昇注文は価格変化が一定であることを要求するのに対し、モーメンタム点火注文は価格変化がトレンドに沿って動き続けることを要求することです。

5.6 欺瞞・階層化

取引所は、実行前にキャンセルすることを目的とした注文（通貨ペアやマージンを含む）を、真実の注文よりも流動性が多いという印象を与える可能性がある詐欺または階層化注文として定義します。これらの非リアルオーダーは、リアルオーダーとペアリングされる可能性があり、その期待された効果は、追加の非リアルオーダーなしでは発生

しなかった可能性があるリアルオーダーの取引を生成することです。取引が完了したかどうかにかかわらず、真実でない注文は市場の乱用とみなされます。

5.7 虚偽取引

取引所は、他の注文との取引を目的とした注文または一連の注文（すなわち、自己取引または共同受益所有口座間の取引）を虚偽取引と定義します。マーケットメーカーは、自分と取引しないように特に注意しなければならないので、偽りの取引をしているとみなされます。

6.0 調査と解決手続き

6.1 調査

アラートのレビュー、市場の観察、または1つ以上の顧客苦情のために追加の情報が必要な場合は、取引所担当者が収集します。

ユーザーからの情報要求を含む詳細情報。利用者は、取引所担当者から要求された情報を提供し、調査に協力する必要があります。調査に協力することは、特定の取引またはポジションの終了、変更、または閉鎖を含むことがあります。ユーザーが取引所担当者に情報を提供しなかった場合、または取引所担当者の要求に従わなかった場合、取引所はそのユーザーに対して正式な措置を講じます。調査が終了すると、関連するルールまたはその他の観察された乱用の詳細、およびルール違反を証明する可能性のある調査結果を記載した調査要約が作成されます。そして、取引所は、発見された違反を解決するために正式な行動が必要かどうかを判断します。

6.2 正式な行動

取引所は、ユーザーまたはユーザーによって実施されたポリシーおよび/または取引が、第5節に記載されている取引行為の違反の定義に適合していることを発見した場合、取引所は、独自の判断で次の措置をとることができます。

1.警告。この警告には、識別された悪用に関する詳細情報が含まれます。同じ潜在的な違反について、連続した12ヶ月間、同じユーザーに複数回の警告を発することはできません。警告には、ユーザーに取引を清算または部分的に清算または再担保または担保を変更する、または取引を閉鎖する、またはその他の方法で取引を変更するよう指示することが含まれます。このような取引所指示を遵守しない場合、取引の手動清算または部分清算または取引の閉鎖につながる可能性があります。

2.一時的な無効化とアカウント閉鎖。一時的な停止は、取引所が独占的に決定する期間内に発効します。一時的に非アクティブ化されたユーザーが新しいまたは異なるプロフィールでプラットフォームに再参加しようとした場合、非アクティブ化は新しいアカウントに継続されます。警告と同様に、一時停止通知には、特定された乱用に関する詳細情報が含まれます。非アクティブ化には、ユーザーに取引を清算または部分的に清算または再担保または変更するよう指示する担保または取引を閉鎖する、またはその他の方法で取引を変更することが含まれます。このような取引所指示を遵守しない場合、取引の手動清算または部分清算または取引の閉鎖につながる可能性があります。

3.アカウントが閉鎖されます。ユーザーが警告を受けた後、または一時的に停止された後も、本取引ルールブックを遵守しない場合、取引所は独自の裁量でユーザーのアカウントを閉じることができます。ユーザーのアカウントがクローズされると、ユーザーはプラットフォームの利用を永久に禁止されます。アカウントが閉鎖されたユーザーが新しいまたは異なるプロフィールを使用してプラットフォームに再参加しようとした場合、新しいアカウントも閉鎖されます。警告と同様に、アカウント閉鎖通知には、特定された乱用に関する詳細情報が含まれます。口座閉鎖には、取引を閉じる指示が含まれる場合があります。このような取引所指示に従わないと、手動で取引を閉じることになる可能性があります。

ユーザーは潜在的な乱用があると判断され、取引所が取引ニーズを満たすことができないと判断した場合、いつでも資産を引き出すことができます。

本取引ルールブックおよびサービス規約に基づく制裁措置には、あらゆる政府、法執行機関またはその他の機関への報告が含まれ、そのような報告に関する通知をお客様に提供する必要はありません。資金、財産、収益またはデジタルトークンの凍結または没収、プラットフォームまたは資金、財産、収益またはデジタルトークンへのお客様のアクセスの停止または終了。事情が必要な場合、または法律によって定められた場合、取引所は、独自の裁量でお客様の財産を差し押さえ、適用される政府、法執行機関またはその他の機関に引き渡すことができます。